



南幼稚園だより

令和7年3月31日
秦野市立南幼稚園



3月に年長児14名が卒園し、年少児15名が年少の修了式を終えました。この1年で大きく成長した子どもたちの姿をうれしく、頼もしく感じました。3学期の様子をお伝えします。

<年長 お茶会>

2月12日に、南地区にお住いの小泉勝子様にお越しいただき、「お茶会」を開催しました。お着物で来てくださった小泉先生からお茶のお作法を教えていただき、お抹茶とお菓子をいただきました。地域の方に支えられていることを感じ、親しみをもったり、日本の古き良き文化に触れたりして、特別な時間を過ごすことができました。



<年少 南中学校との交流>

1月～2月にかけて、南中学校の2年生と4歳児すみれ組との交流を行いました。中学生が考えてきてくれたゲーム遊びを一緒に行ったり、ダンスをしたり、自分が読みたい絵本を1冊選び、1対1で読んでもらったりしました。中学生はとても優しく、園児には、憧れの気持ちが育ちました。短い時間ではありましたが、中学生も園児も自然と笑顔があふれていました。

<年長 お別れ遠足>

2月27日に、年長児が入生田にある「生命の星 地球博物館」にお別れ遠足に行きました。秦野駅から小田急線に乗り、小田原駅で乗り換えて行きました。恐竜の骨や隕石、様々な虫やキノコなどが展示されており、興味のあるものをじっくり見たり触れたりし、不思議に思ったことを友達や先生に伝える姿も見られました。また、公共の場での過ごし方を学ぶ良い機会になりました。



<年少年長 お別れ会>

3月5日には、年少児が企画したお別れ会が行われました。年少さんみんなで年長さんと一緒に何をして遊びたいかを話し合い、係分担し、順番に舞台の上に乗って進行役もしました。毎月の誕生会で司会進行をしている年長児の姿を見てきているので、友達と一緒に説明したり、見本を見せたりして、自信をもって司会役を務めていました。年長さんに感謝の気持ちが伝わり、楽しいひと時を過ごせました。